



台風7号 鳥取県の被災地も支援！

国土交通省 **TEC-FORCE** (緊急災害対策派遣隊) の増強を国へ要望！

台風7号による鳥取県の災害でも支援を受けた、“地方の大災害の助っ人”緊急災害対策派遣隊TEC-FORCEの母体となる、地方整備局の人員増を立憲民主党として県議会で要望した。

知事答弁

テックフォースは地方の災害時重要な役割を果たしている。体制の維持と地方団体との協力関係の構築も含め、国へ要請していく。



被災状況の調査をするTEC-FORCE

↑ 鳥取市佐治町での活動
【国土交通省TEC-FORCE(テックフォース)撮影】

全国から集結する
災害対策用機械(他県の例)↓



全国から集結する災害対策用機械

鳥取県議会 9月議会 一般質問

1. シン・子育て王国とっとり運動

◆ 「こどもまんなか社会」の機運を高めるため、こどもまんなか応援サポーター宣言、こどもファスト・トラック、子育て応援駐車場、男性の育休取得率向上などに取り組み中。



子育て世代のアンケートより質問と要望を行いました！

問 1

「住んでいるまち以外で職場などの近くに子どもを預けたい」という広域入所を希望する保護者が多くある。

知事答弁

鳥取市は今年度から3歳～5歳の受入れを開始した。保育所の入所調整は市町村ですが、必要なフォローをしたい。

問 2

親子で楽しむ、リフレッシュできるコンサート、演劇、映画館、アスレチックなどの体験ができたり、体験に子育て応援パスポートが使えるようにできないか。

知事答弁

幼児期の芸術体験は重要である。体験の機会の提供、子育て応援パスポートを使った割引や案内を受け取れる仕組みを検討したい。

問 3

「鳥取は雨の日に遊ぶところがない」という声がずっとある。若い人など県民にアイデア募集をしてみようか。

知事答弁

民間施設も含め雨の日の遊び場所やイベントの情報提供する。アイデアも募集などする。

～ 育休中のパパ ～

「育児は子どもと密着した大事な時間」

浜坂地区にある団地の祭りでのこと。第二子の育休中で、息子の同級生が声をかけてくれました。職場の環境、保育料、両立に必要な事、などなど話しが盛り上がりました！

お祭りを楽しむ父子



2. 男性への性暴力等について ～ ジャニーズ問題に目を向けて ～



性暴力についての要望

- ・教育現場での性暴力の実態をグーグルなどを利用し調査すること
- ・男性の相談員を増やすこと

問

ジャニーズ問題を機に男性への性暴力にもようやく目が向けられてきた。

知事答弁

地域振興部に主幹をあらため啓発活動を行い、機動力をひろげたい。

性暴力は8割がよく知る人からの加害であり、弱い立場の被害者は声をあげられない。

教育長答弁

「いのちの安全教育」や保護者へのリーフレット配布、教職員への研修をしている。

「ノー！と言う、逃げる、大人に話す」という力をつける必要がある。保護者も子ども自身も知識を持つことが大切。

性暴力被害者支援センター「クローバーとっとり」、専門家などの力を借り、さらに啓発をすすめたい。

県は担当のくらしの安心局のみでなく、関係のある部局（子ども家庭部、福祉保健部、人権局、女性応援課）が共に協力し、取り組むべき。



追及質問をする尾崎

鳥取県議会 9月議会 一般質問

3. 特別支援学級支援員について

問 特に厳しい状況にある3複式以上の学級に1名増、大規模校に3名以上の支援員増員はできないか。

◆ ここ15年間で特別支援学級数は小学校・中学校でそれぞれ1.5倍、1.7倍、同様に生徒数は小学校等で2.5倍、中学校等で2.8倍。
令和3年、支援員の配置基準変更や報酬単価は上がったが、支援員は増えず現場の困難は続いている。

教育長答弁

厳しい現状は理解している。根本的な教員不足、財源不足があるが知識や経験のある職員の配置を工夫するなどして現場の負担軽減をしたい。

4. 鳥取県社会福祉審議会について

問1 令和3年8月に県内の児童施設内で児童が自死した。福祉生活病院常任委員会への報告は事件の1年2か月後、社会福祉審議会への報告は1年3か月後であり遅かった。審議会からの「新たな視点で再検証が必要」との提案にどう対応するか。

子ども家庭部答弁

報告が遅くなったことに対して心よりお詫びしたい。審議会のお考えを聞きながら再検証に真摯に対応していく。

問2 鳥取は小さな県で委員同士、利害関係があり得る。専門部会の人選には県外弁護士や専門家も入れるべき。また、弁護士等の未成年後見人を選ぶ際も同様である。

知事答弁

人選には県外弁護士や自死の専門家等を探したい。外部の視点を入れて、毅然と調査を深くしたい。

9月23日(土) 鹿野週末だけのまちみせ

クイズに挑戦! 出前租税教室

問題です!

- 小学生1人に1年でいくら税金がかっている?
ア.9万円 イ.90万円 ウ.999万円
- おじいちゃん、おばあちゃんにおこづかいを1億円もらった。税金はかかる?
- このケースに何円入っている? 重さは何キロ?

約70人がトライ!
お菓子やクリアファイル、「税金うんこドリル」をもらって大喜び。

【問題の正解】

- ① 90万円 ② かかる ③ 1億円、10キロ

う〜ん!
ヨイショ!!

税務署長と一緒に

10月1日(日)

女と男とのハーモニーフェスタ (於:丸由百貨店)



オープニング: 男声合唱団

男女共同参画をテーマにした毎年恒例のフェスタ。

わたしたち、「レディースあすか鳥取東部」は海外視察のパネル展示をしました。↓



嬉しかったのは小5の女の子が初の女性県議田中花子さんのパネルを熱心に読んでいた事! 将来が楽しみです!!



熱心にお話を聞くお母さんたち

”みさこと話そう! ~今話題の性教育のこと~ “と題し、「人と自分を大切にするために」、「正しく性を知る大切さ」についてのミニトーク。

10月21日(土) 主催: タイム (とっとり国際交流連絡会)

WORLD GAME (於: とりぎん文化会館)

およそ100人が参加! クイズで学ぶ世界の今。一人当たり銃の数が多いのは? (アメリカが多く、一番少ないのは韓国、次が日本) 毎日何人生まれる? 識字率は? など。「楽しかった!」「学んだ!」との声をたくさん聞きました。



10月29日(日) 主催: レディースあすか鳥取

あなたの生活課題がまちを変える (於: 倉吉市立図書館)

日々の生活で感じる身近な問題の声を行政に届けよう! 女性や若者の政治参画を促そう! と、企画しました。買い物環境確保やひきこもり、不登校についてなど意見を交わしました。

